

第2章

本県の食と農業・農村の動向

平成25年農業農村総生産額（県農政部推計）

平成25年の農業農村総生産額（推計）は3,021億円（対前年比103.6%）となり、前年に比べて104億円（3.6%）の増加となった。

主な品目別では、全国的な豊作基調による米の価格低下や、気象災害による果樹の生産量の減少があったものの、はくさいの夏場の計画生産の徹底などにより、野菜の価格が全般に堅調に推移し、大幅に増加したことや、需要に見合った適正生産の取り組み等によりきのこの価格が上昇したことなどにより全体の生産額が増加した。

農産物産出額が2,800億円を超えたのは平成16年以来9年ぶりであり、水産や農産加工などの「農業関連産出額」を加えた農業農村総生産額が3,000億円を超えたのは、この算定方式を採用した平成17年以降初めてである。

➤ 農産物産出額（注1）

平成25年の農産物産出額（推計）は2,822億円（対前年比103.5%）となった。

これは、米が全国的な豊作基調により供給過剰傾向となり、価格が下落したことや、果樹が春先の凍霜害などの気象災害により減収となったものの、はくさいの夏場の計画生産の徹底などにより、野菜の価格が全般に堅調に推移し、きのこの価格も、需要に見合った適正生産の取り組みや冬野菜の価格高騰の影響などにより上昇したため、全体では前年に比べ96億円の増加となった。

➤ 農業関連産出額（注2）

平成25年の農業関連産出額（推計）は199億円（対前年比104.2%）となった。

これは、水産が減少したものの、6次産業化の取組が進んだことや、都市農村交流人口が増加したことから、農産加工、観光農業で増加したため、全体では前年に比べ8億円の増加となった。

長野県の農業農村総生産額（長野県農政部推計）

区 分	22年 (基準年)		24年		25年①		対前年比 25年/24年 %	29年 (目標年)②	①/②
	億円	%	億円	%	億円	%			
農 産 物 産 出 額	2 738	100.0	2 726	100.0	2 822	93.4	103.5	2 800	100.8
米	428	15.6	513	18.8	491	16.3	95.7	473	103.8
麦 類	5	0.2	4	0.1	3	0.1	75.0	5	60.0
雑 穀 ・ 豆 類	13	0.5	12	0.4	13	0.4	108.3	16	81.3
野 菜	801	29.3	693	25.4	816	27.0	117.7	790	103.3
果 実	485	17.7	560	20.5	515	17.0	92.0	490	105.1
花 き	161	5.9	153	5.6	154	5.1	100.7	160	96.3
その他の農産物	63	2.3	68	2.5	61	2.0	89.7	72	84.7
畜 産	288	10.5	274	10.1	285	9.4	104.0	305	93.4
栽 培 き の こ	495	18.1	449	16.5	484	16.0	107.8	490	98.8
農 業 関 連 産 出 額	170	100.0	191	100.0	199	6.6	104.2	250	79.6
水 産	55	32.4	51	26.7	50	1.7	98.0	57	87.7
農 産 加 工	55	32.4	61	31.9	65	2.2	106.6	108	60.2
観 光 農 業	60	35.3	79	41.4	84	2.8	106.3	85	98.8
農 業 農 村 総 生 産 額	2 908	—	2 917	—	3 021	100.0	103.6	3 050	99.0

注1) 農産物産出額

平成22年産、平成24年産は、農林水産省大臣官房統計部公表数値である。

平成25年産は現在公表されていないため、県農政部の推計値である。（農林水産省公表の作物別生産量等に、JA等の販売単価等を基に県が独自推計した単価を乗じて算出した）

注2) 農業関連産出額

県農政部の推計値である。